

第1回 鉄道における自動運転技術検討会 議事概要

1. 日時

平成30年12月3日（月）14:00～17:00

2. 出席者

＜委員＞古関隆章座長、水間毅委員、押立貴志委員、JR北海道、JR東日本、JR東海、JR西日本、JR四国、JR九州、JR貨物、西武鉄道、東急電鉄、東京地下鉄、近畿日本鉄道、阪急電鉄、小湊鉄道、交通安全環境研究所、鉄道総合技術研究所、国土交通省

3. 議事

- (1) 目的とスケジュール
- (2) 検討の進め方
- (3) 検討項目と技術基準省令との関係
- (4) 線路内の安全および運転取扱いに関する検討

4. 議事概要

- (1) 目的とスケジュール
 - ・事務局より、本検討会の目的や今後のスケジュールについて説明を行い、当面の目標として、2019年度中に中間とりまとめを行うこととした。
 - ・検討の前提について、都市鉄道はGoA3からGoA4へステップアップを、地方鉄道はGoA2.5をそれぞれモデルケースとすることについて了承された。
- (2) 検討の進め方
 - ・事務局より、今後の検討の進め方及び留意点について説明を行い、検討項目を分類し、優先順位を付けて検討を行うことが了承された。
- (3) 検討項目と技術基準省令との関係
 - ・事務局より、自動運転に関連する技術基準省令について説明を行った。
- (4) 線路内の安全および運転取扱いに関する検討
 - ・事務局より、線路内の安全監視に適用できる可能性のある技術について紹介するとともに、運転取扱いに関する検討の進め方について説明を行い、自動運転で必要と思われるセンサ技術について、今後、調査・検討を行うこととした。